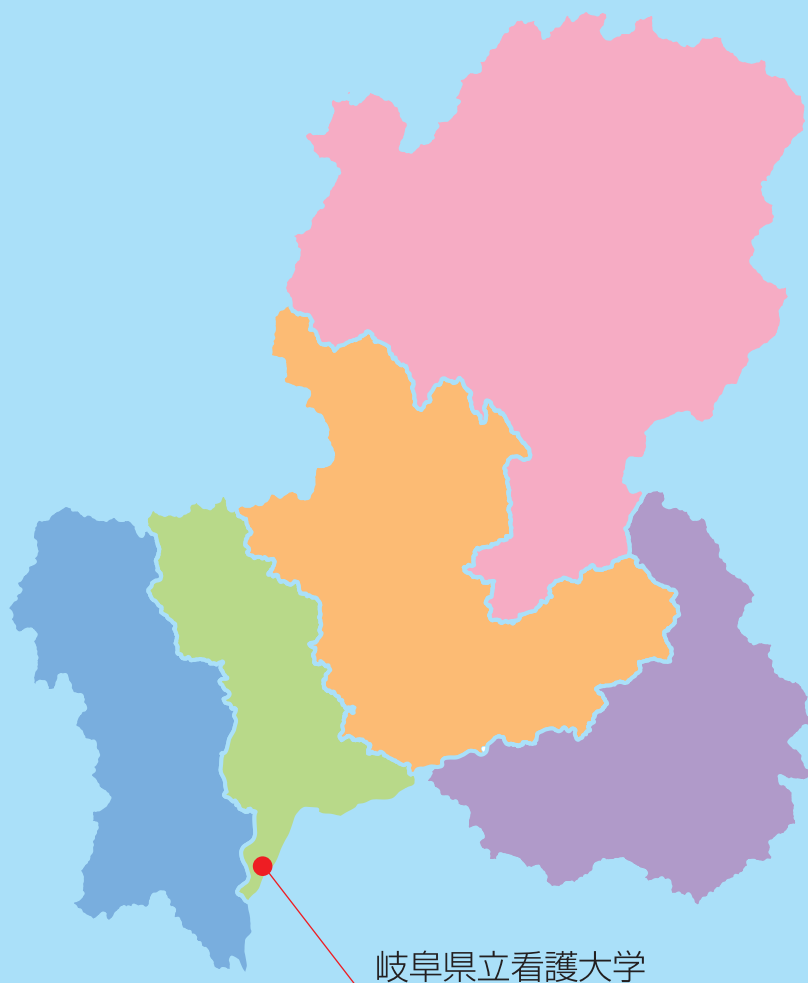


# 岐阜県における看護活動の充実に向けて

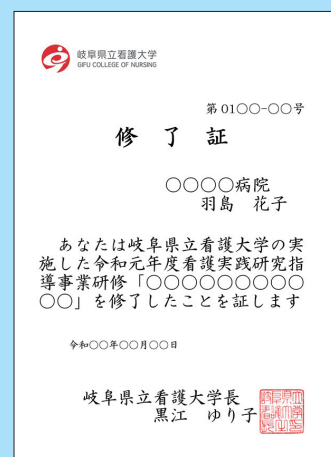
## — 令和元年度の研修実績 —



### <実施事業課題>

●印の事業課題で修了証を発行

- 利用者ニーズを基盤とした入退院支援の質向上に向けた看護職者への教育支援
- 地域における母子保健活動の充実に向けた研修会
- 看護の専門性を高めるマネジメント能力向上に向けた支援
- 専門看護師の看護実践の質向上を目指す研修会
- 養護教諭のスキルアップと養護教諭像の醸成を目指した学びの会
- 岐阜県における End of Life Care 充実に向けた研修会
- 地域の実態に即した子育て支援の充実に向けた行政サービスのあり方と保健師の役割を考える研修会
- 看護実践研究学会への研究支援



## 本冊子の刊行にあたって

本冊子は、本学が岐阜県下の保健師・助産師・看護師・養護教諭に対して、開学2年目にあたる平成13年度から実施してきている研修活動の令和元年度の実績について、その報告を取りまとめたものです。

本学では、この研修活動は「看護実践研究指導事業」として位置づけ、教員が企画・実施してきました。この事業は本学が県立大学であることを強く認識し、看護学の高等教育機関の社会的使命や在り方を検討した結果、岐阜県内の看護職者の質向上を実現する一つの手段として取り組んだものです。

実施に際しては、看護職者が自ら実践研究の実施を奨励すること、岐阜県という極めて広範な地域を視野に入れたケアサービスの質向上を目指すこと、研修受講機会が豊かになるよう看護職者への働きかけを重視すること、などに留意しました。

一般市民に対して公開講座等の活動を実施している大学が多くありますが、本学では対象を看護職者に絞って研修の機会を提供することを優先的に実施しています。

開学以来、基本の方針は変更せずに取り組んできましたが、これまでの成果をどう評価するか、今後どのような方向に進めるべきか、内部での検討や広く外部からの評価を受けることが重要となります。

本冊子を手にした方々には、お気づきの点を本学教員に伝えていただくか、看護研究センターまでお知らせいただくようお願い申し上げます。

なお、本冊子の印刷スケジュール上、年度末の3月に研修を実施した事業ではその結果を掲載できていません。それらの研修結果については次年度の報告書に掲載しております。したがって、本冊子では平成30年度末（平成31年3月）に研修を実施し、前年度の冊子に報告を掲載できなかった事業では、前年度分の研修結果も含めて記載していることをご容赦ください。

令和2年3月

岐阜県立看護大学 看護研究センター

# 目 次

## 令和元年度 看護実践研究指導事業報告

I. 本事業の目的と実施概要	1
II. 研修別報告	
1. 利用者ニーズを基盤とした入退院支援の質向上に向けた 看護職者への教育支援	7
2. 地域における母子保健活動の充実に向けた研修会	23
3. 看護の専門性を高めるマネジメント能力向上に向けた支援	33
4. 専門看護師の看護実践の質向上を目指す研修会	43
5. 養護教諭のスキルアップと養護教諭像の醸成を目指した学びの会	49
6. 岐阜県における End-of-Life Care 充実に向けた研修会	57
7. 地域の実態に即した子育て支援の充実に向けた 保健師の役割を考える研修会	65
8. 看護実践研究学会への研究支援	81

## 資料

・看護実践研究指導事業の趣旨と応募様式	87
・実施した研修と対象・方法	90
・研修を支えた教員数	91
・平成13年度～令和元年度の看護実践研究指導事業一覧	92
・原稿執筆要項	95